

油流出事故を想定した訓練を実施！

～オイルフェンスを設置して、油の流出を防ぎます～

阿武隈川水系（下流支局）・名取川水系水質汚濁対策連絡協議会では、冬場の暖房などによる灯油の使用や、降雪・凍結による交通事故での油流出のリスクが高くなる時期を前に、毎年、国・県・流域市町、消防等の関係機関との協働により、油流出事故を想定したオイルフェンス設置訓練を実施しています。

今年も、阿武隈川を会場に実施しますので、お知らせします。

河川の水は、飲料水・工業用水・かんがい用水など多目的に利用されています。また、河川は、さまざまな生物の生息場所であり、住民の憩いの場ともなっております。

このような河川において、地域住民の生活に重大な影響を及ぼす様な水質事故が発生した場合には、その処理に多大な労力と費用を要します。

水質事故規模の大小に関わらず、水質事故を発生させないことが一番でありませんが、万一水質事故が発生してしまった場合には、被害を最小限に食い止めるため迅速な対応が重要です。

【実施月日】 令和3年12月2日（木） 9：30～12：00

【実施場所】 岩沼市押分地内（阿武隈川左岸7.8km付近河川敷）

【実施内容】 ① 準備工・オイルフェンス展張
② メーカーによる油処理方法等の実演・資材展示

【実施機関】 流域市町、消防本部、関係機関、油処理剤メーカー 約100名

記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問 い 合 わ せ 先

阿武隈川水系（下流支局）・名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
事務局 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
仙台市太白区あすと長町四丁目1-60
TEL 022-248-4131（代表）

副 所 長 ひらだて 平 館 淳 一（内線204）
じゅんいち

河川管理課長 せき 関 浩 明（内線331）
ひろあき

オイルフェンス設置訓練実施内容

1. オイルフェンス設置訓練

- ・準備工
 - ロープ結び（もやい結び、巻結び）
 - オイルフェンスの繋ぎ合わせ
- ・オイルフェンス展張

2. 油処理方法及び吸着剤の実演・展示

- ・油処理方法の実演
- ・対策資材の説明等
- ・質疑等

3. 【参考】令和2年度の実施状況写真



【基礎講習：ロープ結び】



【基礎講習：オイルフェンス繋ぎ合わせ】



【オイルフェンス展張：送り出し】



【実演・展示：メーカーによる】

令和3年度 オイルフェンス設置訓練会場位置図



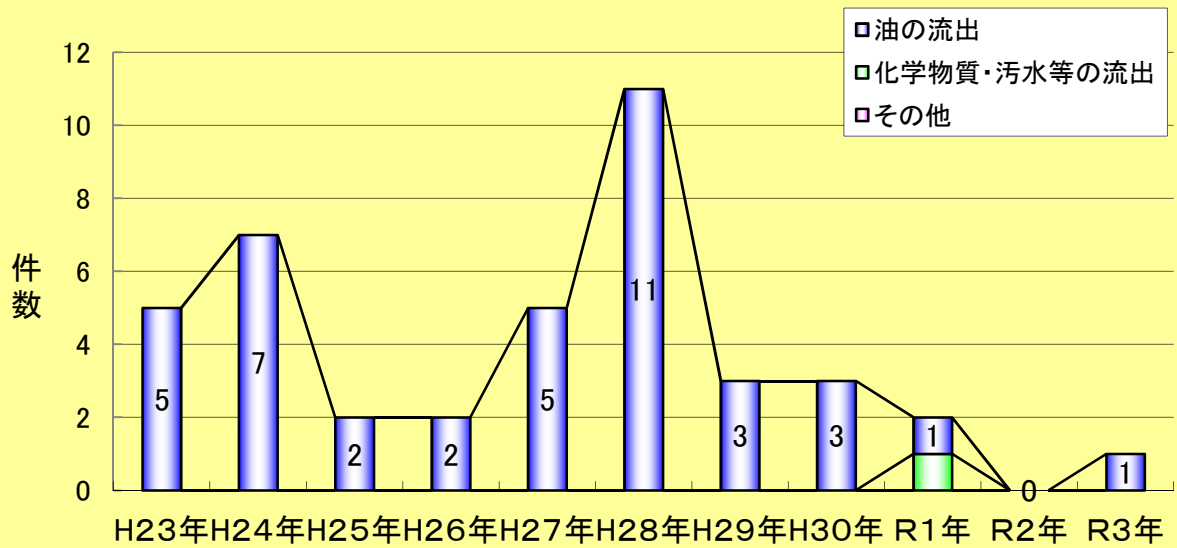
仙台河川国道管内の水質事故発生状況

令和3年1月から10月までの水質事故について

阿武隈川：水質事故件数1件【通報件数4件】

名取川：水質事故件数4件【通報件数12件】

阿武隈川下流(宮城県)水質事故件数



名取川水質事故件数

